

勝つ資格のあるチームたれ！ 自律できる選手たれ！

東部総体、八頭中生は3年間の集大成として勝負を全ての競技で見せてくれました。本校は、どの部活も「勝つ資格のあるチーム」を目指し、それを達成するために「自律できる選手」であることを大切にしています。

その中でも、バレー部は4年前から『八頭中の看板を背負っている自覚を持ち、プレー以外でも見本となるチーム』を目指している部活です。普段は、他の部のやっていることを見ることは少ないと思いますので、この第8号でご紹介します。



祝！県大会出場！

バレー部
4年前からバレー部はバス利用時にバスの掃除をしてお礼を伝える活動を行っている。また、プレー以外でも見本となるチームであるために物の置き方、整列、あいさつなどを意識している。

東部総体後にバスの掃除をするバレー部の生徒

今年の東部総体において、八頭中学校開校以来初めての快挙は、バスケ部男子の県総体出場権の獲得です。出場権を獲得した6月5日の夕方、バスケ部男子が帰校し、体育館でミーティングを行いました。その際、バスケ部の通学靴に目がとまりました。勝つ資格のあるチームの姿、自律できる選手の姿だと思い感心しました。

祝！県大会出場！



きっちりと並べられたバスケ部男子の通学靴

バスケ部男子
八頭中学校として初めて県総体出場を勝ち取った。1日目終了後、体育館に入る際には、3年生からきっちりとくつを並べ1・2年生もそれを見て並べる姿があった。

最近も地域の方から温かい言葉をいただいています



夕方、横断歩道手前で停車したら、しっかりとこちらを向いて中学生が笑顔で礼をしてくれました。



我が子が道で転んだ際に八頭中生が声をかけてくれたりカットパンをくれたりして助けてくれ、感謝しています。

生徒の一生懸命な姿は、八頭中学校のホームページでも紹介しています。ご覧ください。

成長は終わりのなき旅

生徒指導通信 大人になる

目指す集団

- 一、誰もが居心地の良い集団
- 二、人を大切にし、自分の思いや考えを語り表現できる集団

人の為に生きる八頭中生

八頭中学校では、「情けは人の為ならず」という言葉も大切にしています。これは、「人の為に自分が動くことは、廻りめぐって自分の為になる」という意味です。部活動でのボランティア活動はもちろん、校内外でも仲間のために何気ない思いやりのある行動が自分に返ってきます。そのような意識を部員全員が持っています。部活動は、本当の意味での強い部活動です。八頭中学校の部活動だからできる成長を期待しています。